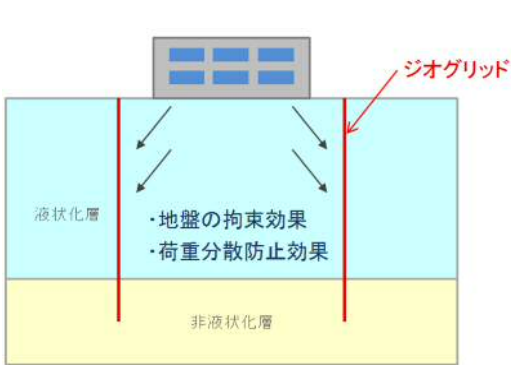


エコ VG 工法（軟弱地盤の鉛直補強土工法）
日刊建設産業新聞、建設通信新聞掲載(2015年5月8日)

三菱化学エンジニアリング㈱、三菱樹脂インフラテック㈱、㈱技研製作所、㈱大本組の4社は、セメントや鋼材を用いた液状化対策工法に比較して、材料費を大幅にコストダウンし、かつ取り扱い易いジオグリッド（商品名テセンサー）を鉛直打設するエコ VG 工法を共同開発し、この度、国土交通省のNETIS(新技術情報定常システム)に登録した。

エコ VG 工法とは、地震時に液状化が問題となる地盤上に構築された小規模構造物基礎の変形量を抑制し、構造物に重大な損傷を与えることを防止することが可能な工法。

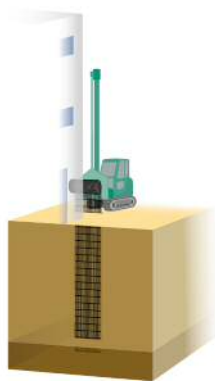
ジオグリッドの挿入は小型マシンで行うため騒音、振動が小さく、また、セメント系固化材や大型重機を用いない環境にやさしい工法であるため、比較的狭隘な場所や近接施工になり易い都市部の小規模構造物から、港湾背後地の資材ヤード等面的に広い施設まで幅広く応用できる。



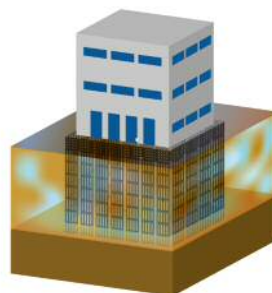
開発イメージ



施工機械



施工イメージ



施工完了イメージ

安心・安全技術

<https://www.mec-value.com/solution/tech/archit/tech.html>

NETIS 新技術情報提供システム

http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/Search/NtDetail1.asp?REG_NO=SK-150003&TabType=2&nt=nt